

非常災害(気象災害・大地震等)に対する学校対応について ※R8年6月2日改訂版

○気象災害

	警報発令状況	学校の対応	保護者の対応・備考
登校前	午前6時の時点 横浜市 北部域 に対して 「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「 レベル4危険警報 」 「 レベル5特別警報 」 の発令または継続中	「 一斉休校 」 家庭への連絡はありません。	休校 となりますので、登校させないでください。
	午前6時の時点 上記の警報は発令されていないが、「 レベル3警報 」が発令されている、または 強風・大雨・積雪等で警報・注意報が発令され登校が危険と判断した場合	「原則として 通常授業 」 家庭への連絡はありません。	「各家庭で登校の判断」 欠席や遅刻の場合、必ず学校に連絡してください。 ※欠席・遅刻扱いにはなりません。
登校後	横浜市 北部域 に対して ①「暴風警報」「大雪警報」 「暴風雪警報」「 レベル4危険警報 」 「 レベル5特別警報 」の発令 ②「 レベル3警報 」が発令され、通常下校が難しいと判断した場合	「 すぐーる配信 」 可能な限り早くすぐーる配信します。	保護者の引き取り にて下校となります。
	警報が発令される可能性があり、早く下校した方が安全だと判断した場合	「 すぐーる配信 」 可能な限り早くすぐーる配信します。 職員が引率して方面別に下校します。(※1)	下校時刻が早くなった場合に、お子さんが家に入れるようにしてください。

☆「**レベル4危険警報**」とは、災害が発生する恐れが高く、速やかな避難が必要な状況を指します。「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」「高潮」に関して発令されますが、**本校は「大雨」「河川氾濫」「土砂災害」が該当します。**(学区内に「河川氾濫」「土砂災害」対象区域があるため。)

☆「**レベル5特別警報**」は、「レベル4危険警報」以上の状況のことを指します。

※1 状況によっては授業時間を繰り上げて下校させる場合がありますので、お子さんが家に入れるよう各ご家庭での対応をお願いいたします。

○大規模地震発生(市内にて1ヶ所でも「震度5強」が観測された場合)

	学校の対応	保護者への連絡・備考
登校前	一斉休校 (原則として発災当日および翌日まで) ※休校しない場合などはすぐーる配信等で周知します。	「家庭への連絡なし」 ※発信可能な場合はすぐーる配信
登校後	授業を打ち切り、 保護者の引き取り にて下校(※2) ※引き取りまでの間、児童は学校に留め置きます。	「家庭への連絡なし」 ※発信可能な場合はすぐーる配信

※2 学校敷地内の安全確保が困難な場合、広域避難場所(横浜国際プール一帯)へ二次避難し、保護者の引き取りを待つことになります。

○南海トラフ地震に関する情報（臨時）発表時

		学校の対応	保護者への連絡・備考
【連絡体制強化】		通常通り	「家庭への連絡なし」
【警戒体制】		通常通り	「家庭への連絡なし」
【警戒体制】下で 教育委員会が 「全校一斉休校」 を判断した場合	登校前	<u>一斉休校</u> （原則、発災当日および翌日まで） ※休校しない場合はすぐーる配信等で周知します。	「すぐーる配信」 可能な限り早くすぐーる配信します。
	登校後	授業を打ち切り、 <u>保護者の引き取り</u> にて下校 ※引き取りまでの間、児童は学校に留め置きます。	「すぐーる配信」 可能な限り早くすぐーる配信します。

○すぐーる配信は可能な限り早い段階で行います。但し、市内の多くの学校のすぐーる配信も見込まれ、サーバーの関係で配信が遅れる、または配信できない場合があります。

＊校外活動時（修学旅行、社会科見学等）の場合は、学校から保護者へ対応状況を可能な限り早くすぐーる配信します。

＊登下校中においては、状況に応じて学校で留め置き、または家庭へ避難となります。

○Jアラート（全国瞬時警報システム）発表時

	学校の対応	保護者への連絡・備考
登校前	<u>原則、休校にせず（自宅待機）</u> ※自然災害以外の警報が神奈川県を含んで発せられている場合。	<u>自宅待機</u> 「すぐーる配信」 ※可能な限り早くすぐーる配信します。 ※警報継続中は登校を見合わせてください。
登校後	状況を総合的に判断し、授業を打ち切り、職員引率による方面別下校や保護者の引き取りにて下校 ※引き取りの場合、児童は学校に留め置きます。	「すぐーる配信」 ※可能な限り早くすぐーる配信します。